



文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市睦町1-4
電話(028)
636-8000(中学直通)
636-8585(高校直通)
<http://www.bunsei.ed.jp/>
発行 教務部・学報編集係

なぜ今「自己」を敬うのか？

文星芸術大学附属高等学校 教頭 竹内 昭 夫



皆さんは、生まれ落ちたその日から、ネットに依存した社会を生きています。だから、情報にあふれたこの状況も当たり前なのではないでしょうか、私くらいの年齢の人間からすると、かなり異様な光景に映ります。まさに情報革命が起きたわけですね。マスコミやネットがない時代、情報と言えば、「隣の鶴田沼で、真夜中、河童が泳ぎまわっている」とか「近所の徳次郎さんは飼犬を食ったぞ」などといっ

皆さんは、生まれ落ちたその日から、ネットに依存した社会を生きています。だから、情報にあふれたこの状況も当たり前なのではないでしょうか、私くらいの年齢の人間からすると、かなり異様な光景に映ります。まさに情報革命が起きたわけですね。マスコミやネットがない時代、情報と言えば、「隣の鶴田沼で、真夜中、河童が泳ぎまわっている」とか「近所の徳次郎さんは飼犬を食ったぞ」などといっ

た身の回りにある確認可能な情報だけでした。しかし今、情報は世界の果てにまで及び、私たちの生活に直結しています。情報なしでは生きていけません。その一方で、ニュースソースを自分で確かめる術^{すべ}すらないという恐ろしい時代なのです。

「自己を敬え」という本校の校訓は、創立年から類推して、約百年前に誕生したと思われまふ。日本人は他者の心中を忖度^{そんぶ}し「長いものにはまかれろ」的な思想を伝統的に持っています。その日本において、約一世紀前、「自己を敬え」と高らかに宣言した本校の校訓は、

国際化が急務であった時代、まさに最先端の思想だったと言えます。実は、ドイツの哲学者ニーチェも、約百年前「自己を敬え」と言っています。単なる偶然かもしれませんが、興味深い事実です。ニーチェは「自分自身を第三者として客観的に見つめた時、尊敬できる人間であれ」と訴えました。この教えは本校の校訓にも通じると私は考えます。そして百年後の今こそ、校訓の教えを本気で実践すべき時だと思ふのです。

現代は、悪意の有無にかかわらず、フェイクニュースの宝庫です。溢れかえる情報の波に溺れることなく、

文星芸大附now!
は、平成17年4月
に「文星芸術大学
附属中学校」の開
校に合わせて発
刊されました。

正しい道を泳ぎ切るためには、自分で考え自分で判断しなければなりません。もちろん、闇雲に考えても駄目です。古代中国の思想家、孔子は「思ひて学ばざれば殆^{あやう}し」と言っています。根拠なき思い込みは危険です。考える前に人としての基礎的な知識を身につける必要があります。独りよがりでも、自分の考えのみが100%正しいと信じているような人間を、私は信用しません。常に自分は間違っているかもしれないと考え、賢者の意見にも愚者の意見にも耳を傾ける度量が必要です。その上で、最終的には自らの責任において判断しなければならぬ時代なのです。そのためには、よく学び、信じるに足る尊敬すべき自己を確立するしかありません。

逆の考え方もあります。かつて西郷隆盛は、「己を愛するは善からぬことの第一

学校の最新情報については、ホームページや「Facebook」をご覧ください！

なり」と言いました。彼は「自己を敬う」ことを恥すべきことと捉えていました。最優先すべきは他者であり、たとえわずかであっても、自分自身の利益のために行動することを恥じました。これは、滅私の考え方であり、日本人の伝統的な美德の一つでした。西郷の生き方自体は、確かに美しく魅力的なものです。グローバル化が進んだ現代では、単なる異端者の思想であり、その実践は不可能でしょう。であるならば、皆さんはやはり「自己を敬う」しかないのではないのでしょうか。

世界は情報に溢れています。そのすべてを疑ってください。この文章だってフェイクニュースかもしれません。その真偽を決めるのは、信じるに足る、敬うべき自分自身だけなのです。

中学校行事予定

▽三月
1日(金) 学年末考査(一・二年)
2日(土) 新入生オリエンテーション
(生徒休業日)

8日(金) 三年生を送る会
9日(土) 学習会
12日(火) 表彰式(三年)
卒業式予行

13日(水) 第12回卒業式
20日(水) 第一・二学年修了式

▽四月

4日(木) 在校生登校日
5日(金) 入学式
8日(月) 第一期始業式・対面式

高校行事予定

▽三月
1日(金) 第71回卒業証書授与式
4日(月) 7日(木)
学年末考査(一・二年)
7日(木) 身体計測・個人写真撮影
8日(金) 11日(月) 追試験

18日(月) 新入生習熟度診断テスト
(生徒臨時休業)
20日(水) 第一・二学年修了式
教科書購入

23日(土) 新入生オリエンテーション

▽四月

4日(木) 在校生登校日
5日(金) 入学式
8日(月) 第一期始業式・対面式

高等学校

卒業生へ贈る言葉

第三学年主任

直井 秀幸

もうすぐ今日が終わる
やに残したことはないかい
親友と語り合ったかい
燃えるような恋をしたかい
一生忘れないような出来事
に出会えたかい
かけがえのない時間を胸に
刻み込んだかい
「かりゆし58」の歌を聴いたとき、卒業していく君達の三年間について考えました。

三年前、真新しい制服に身を包み、期待と不安の入混じった顔で正門をくぐってから三年の月日が流れ、いよいよ卒業を迎えます。

文星でやり残したことはないかい？
親友といろいろな話ができたかい？
燃えるような恋愛をしたかい？
一生忘れないような出来事があったかい？

三年間の答えは自分自身にしか分かりませんが、おそらく君たち一人ひとりには充実した三年間を送れたであろうと確信しています。

学年担当教員より

これから旅立つ君たちが進む道は、今までと違い、より厳しく、より期待されることではないか。思い通りにならないことが多々あると思います。そのことを前提に生きていかなければなりません。一度や二度の失敗で悔やんでも、下を向かず、確実に一歩一歩前を向いて歩んでください。それが、生きる上での自信になるでしょう。先生方は、君たちのこれからを楽しみにしています。いつまでも元気に頑張ってくれることを祈っています。

三年生のみなさん

「卒業おめでとう」

第三学年副主任

伊沢 修一

卒業おめでとうございませう。君たちが今まで経験した事は必ず将来役立つ事があります。一度の失敗や挫折は経験がなかった為に起きたかもしれない。それらを経験した事によって、また新たな事に気づいたり、成功したりするでしょう。現在経験している事は、この先役立つはずだから無駄にせず前を向いてそれらを生かしていこう。「経験は必ず未来の糧となるでしょう。」最後に一言、父ちゃん母ちゃんに感謝してください。

結果を出したからといって、後から寄って来る人ではなく、最初から目をつけてくれる人に感謝してください。

(生徒指導主任 新井 隆義)

皆さん、御卒業おめでとうございます。これを機に映画ファンになつてみませんか。1800円で2時間、夢の世界に旅行できますよ。ぜひ御一緒に。君の瞳に乾杯!!

(大越 研介)

幸運の女神に後ろ髪はない、とか。それは後からでは遅すぎる、チャンスは来たらすかさずつかめ、だそうです。頑張ってください。

(菊地 幸子)

「人が不可能と思うときやりたくない」と決めているのだ」という哲学者の名言がある。不可能なんかない。何事も挑戦あるのみ!

(八木 祐樹)

大人になっていくことで自由になれることが増えていきます。それぞれの考えで自由を上手く使い、楽しく幸せな人生にしてください。

(掛塚 忍)

卒業おめでとう!

皆さんと歩んだ三年間は私の人生にとっても大きな収穫でした。

これから始まる未来に向けて、大きな一歩を踏み出してください。

(梶川 崇)

困難の少し先に、きっと良い景色が待っています。雨だっけいつかは晴れになる。笑顔で前向きに!

(齋藤 淳)

逞しく 真心を持って
気持ちよく 負けるな
君たち 世界は広い
まっすぐ進め 颯爽と

(森本 浩雅)

「心に太陽を持って」
唇に歌をもて」
そうすりゃ、何が来ようと平気じゃないか。

(高山 鍊)

つらい時こそ、真心を忘れず、理想を持って、乗り越えてください。応援しています。

(平野 順子)

過去を思つて後悔したり、未来を思つて不安になるより、全力で今を生きよう。

(高橋 伸夫)

ある人は言う。「知識と経験は、誰にでも扱える最上の武器である」と。
日々、努力と忍耐です。

(河上 倫典)

「二期一会」これからも出会いを大切にしてください。人は人との繋がりにより活かされる。

(南木 和喜)

気づき、考え、即行動!!

(森 玲子)

長谷部誠は言った「普段やるべきことに取り組み、万全の準備をしていれば、運が巡ってきたときに掴むことができる」と。日々努力してください。きつと報われます。

(横塚 陽彦)

社会に出るとやりたくない仕事をまかされる時が必ずあります。ですが、「どうせやるなら心をこめて!!」の気持ちを持って成長してください。

(小林 秀晃)

辛い状況も笑いを通して方向転換させることができる。何事にもユーモアを見つけられたら、それを乗り越えることができる。

(船本 勝)

誠実に生きること。信頼できる人になって下さい。未来を切り開くのは自分自身。何事も前向きに。

(新巻 晃)

ここからが本当のスタートです。皆さんの活躍を期待しています。

(尾田 大輔)

日々努力。謙虚に前向きに!

(鈴木 一彰)

卒業おめでとうございませう。一度きりの人生、大切に歩んでください。

(西牟田浩章)

人生に近道なし、ひたすら進めばゴールは必ずある。(就職指導部長 湊谷 浩司)

「人生二度なし」
良い考え、良い心、良い言葉、良い行動とても大切です。(進学指導部長 馬場 義浩)



生徒会からこんにちは

「生徒会長の誇り」



第17期生徒会長
加 藤 直 輝

昨年度の冬の生徒会役員選挙にて生徒会長に就任し、約一年間活動させてもらいました。生徒会の役割は何か、どのような仕事があるのかと、何も分からないうまま就任してしまい、不安な気持ちでいっぱいだったことを覚えています。いざ始まってみたら、やりがいを感じるものが少な



第18期生徒会長
濱 田 栄 太 朗

「より元氣な学校へ」

このたび、加藤会長の後任として生徒会長に就任しました濱田栄太郎です。初めての経験なので、正直不安な気持ちもあります。しかし、一年間の任期を生徒会役員とともに精一杯取り組みたいと考えています。生徒会長としての私が目指す学校像は二つあります。一つ目は、あいさつが飛び交う学校にすることです。

表彰者一覧

十二ヶ年皆勤賞

高野 暖人 正田 翔琉

馬立航太郎 小林 誠哉

中高一貫六ヶ年皆勤賞

篠原 咲陽

三ヶ年皆勤賞(103名)

代表 田島 駿

一ヶ年皆勤賞(176名)

代表 佐藤 公毅

日本私立中学・高等学校連合会会長賞

秋葉 千明

全国商業高等学校協合理事長賞

稲葉 雄輝

産業教育振興中央会会長賞

伊藤 悠真

栃木県産業教育振興会会長賞

野澤 和将

宇都宮商工会議所会頭賞

稲葉 雄輝

全国商業高等学校協会主催検定試験三種目一級合格者

稲葉 雄輝

全国経理教育協会理事長賞

伊藤 悠真

鈴木 耀 高野 虹太

横島 颯太

栃木県バスケットボール協会優秀選手賞

上岡 奏人 正田 翔琉

栃木県ソフトテニス連盟優秀選手賞

吉澤 拓弥 益子 大輝

第18回全日本短剣道大会 高校生の部

団体戦

第3位 古川 クリスチアン

個人戦

優勝 古川 クリスチアン

準優勝 野澤 和将

第3位 青木 心平

栃木県高等学校文化連盟賞

池田 直樹

【将棋部】

堤 俊由輝

【将棋部】

堤 俊由輝

各種大会優勝者等表彰

【将棋部】

堤 俊由輝

栃木県高等学校体育連盟優秀選手賞

（バスケットボール）

上岡 奏人 正田 翔琉

坂本 亮雅 清水 一樹

清水 湧士 添野 快時

（陸上競技）

鈴木 魁 田島 駿

（軟式野球）

飯島 幸太

（サッカー）

善林 亮貴 谷中 優太

柏木 一樹

（卓球）

上田 士温 高野 暖人

恩田 透弥 細田 直希

浅川 竜也 小此木俊介

千野 敬人

（剣道）

松島 俊樹 井上二千翔

（テニス）

青木 智寛 郷田 知宏

中田 将貴 手塚 有莉

予 餞 会

予餞会は、今年も新任の先生方の余興で大いに盛り上がり、三年生たちはとても楽しそうでした。

《ステージを終えた先生のコメント》

今回はダンス、オタ芸、歌、お笑いの発表となりました。全力のパフォーマンスを楽しんでもらえたなら幸いです。本番前は緊張しましたが、終わってみると一回りが成長することができた気がします。みなさんも自分の殻を破り、新しいことに挑戦してみてください。

（村田）



予餞会を盛り上げた新任の先生方

輝け! 文星健児 部活動報告

英Ⅱ英進科、普Ⅱ普通科
総ビⅡ総合ビジネス科

テニス部

全国選抜大会出場決定!

《全国大会に向けて》

主将 手塚 有莉(普二年)

関東選抜の二日目、埼玉平成高校(埼玉代表)、駿台甲府高校(山梨代表)と争った9位決定戦が最大の山場でした。いずれも厳しい試合でしたが、メンバー一人が全国への道を諦めずに一球一球を大切にプレーしたことや対戦中の選手を全力で応援したことが勝利につながったと思います。現チームはみんなが明るく、互いの長所や短所を気軽に指摘し合うことで、それぞれ課題に取り組むことができるのが強みです。一方でサーブやダブルスなど、すべてのショットが課題で、特に全国の試合で通用するラリー力の強化を意識して練習に取り組んでいます。

みんなで掴んだ全国大会への道。主将としての自覚をもって勝利に貢献できるように、チームをまとめ、プレーしたいと考えています。

全国選抜大会は三月二十一日から福岡県の博多の森テニス場で行われます。

剣道部

第18回全日本短剣道大会

本校三選手個人で上位独占

《個人戦(高校生の部)》

優勝 古川クリスチアン

準優勝 野澤 和将

3位 青木 心平

(ともに普三年)

《団体戦(高校生の部)》3位

関東・全国大会の結果

テニス部

関東選抜大会

団体 (全国選抜大会出場) 9位

バスケットボール部

全国高校選手権大会

2回戦

関東高校新人大会 1回戦

将棋部

全国高校文化連盟

将棋新人大会

ベスト16

速水 秀馬(英一年)

関東地区高校文化連盟

将棋大会

ベスト8

加藤 真純(普一年)

速水 秀馬

2回戦

堤 俊由輝(英三年)

県大会の主な結果

特殊運動(スキー)

県高校総体GSL(大回転)

3位 武田謙太郎(普二年)

(インターハイ出場)

剣道部

県高校新人大会

団体 ベスト4

柔道部

全国高校選手権県予選

団体 ベスト4

県高校総合文化祭

写真部



「My way」田中 広晴

特選「My way」

田中 広晴(普三年)

準特選「アウト!セーフ!」

野沢 拓海(総ビ二年)

(両作品とも関東地区高校写真展群馬大会に出展)

書道部

秀作「臨 董其昌」

池田 伊織(英一年)



美術部

県高校デジタルアート

デザイン展

奨励賞「風に彷徨う女神」

高橋銀次郎(普二年)

インターハイ参加

二年生総合ビジネス科の生徒95名が、インターハイのツブ研修に参加しました。

大学見学も印象的でした

が、ビジネス電子専門学校での説明を聞いて、私は将来、事務の経理部門を目指そうと思いました。目標実現に向けて頑張ります。

甲斐 竜空

私はオータニで研修を行いました。普段から行っている品出しの経験を、研修でも生かすことができました。

また、職場の方との人間関係も築くことができ、自信につながりました。

ライブコンサート

二月三日(日)、第20回文星ジョイントコンサートが開催されました。

高根澤 玄(総ビ二年)

文星女子校吹奏楽部と合同で「文星ジョイントバンド」を結成して、ちょうど二十年を迎えました。音楽的に

によちよち歩きのバンドでしたが、一年一年の積み重ねと先輩方のお力添えで、こまめで成長することができました。

コンサートでは、これまでの二十年を振り返る曲を演奏し、より楽しんでいただけよう演出を工夫し



来年もお楽しみに!!

ました。特に組曲「宇宙戦艦ヤマト」では、女子校の合唱部との共演、「リメンバリー」では映像演出と、今までにない内容に仕上げました。今後も感謝の気持ちを忘れずに演奏をしていきたいと思っています。

文星散歩道

(題字 福岡教諭)

⑤2 日々の積み重ね

鈴木 一彰(数学科)

皆さんは一万時間の法則というものを聞いたことがあるでしょうか。この法則はマルコム・グラッドウェル氏の著書の中で紹介された「特定の分野で世界的な一流になりたいのであればそれに一万時間の練習や実践が必要だ」というものです。

一万時間と聞くと膨大な時間に聞こえますが、これはあくまで世界的に活躍するレベルの話であり、実際は分野や目標のレベルによつてこの時間は変わってきます。しかし、事実として、

世界で活躍するトップ選手や経営者たちでさえ、長い時間の努力を積み重ねていること、またその時間が質の伴った全力での一万時間であることは知っておいて価値があるでしょう。

分野やレベルに関係なく、良い結果を期待するのであれば、長い継続した時間と取り組みの質の高さが必要になるということです。そして、質の高さとはいきなり高めることは難しく、量をこなす中で、自分の取り組みをその都度確認し、改善、修正を加えることで徐々に

に高まっていくものだと思っています。

さて、高校三年間、皆さんが学校で過ごす時間を一日に9時間とすると、約一万時間になります。勉強、スポーツ、検定など様々な分野でそれぞれが目標を持ち、計画的に正しいやり方で、努力を積み重ね、時間をかければかけるほど、目標達成に近づいて行くことができるのではないのでしょうか。

是非、生徒の皆さんには全力の努力を継続していただきたいと思います。

検定試験取得状況
(二月現在)

第60回全商情報処理検定

【1級】 齋藤 遼樹 鈴木 紫恩

【2級】 伊藤 祐司 川原 直人

阿部 祐斗 榎 駿

戸澤 颯羅 平山 翔太

森 洸太 安良岡佑聖

【3級】 阿部 隼人 綾部 光

荒川 剛吏 川又 晴磨

桑原 伶旺 杉山 京平

第89回全商簿記検定

【1級】 川原 直人 伊藤 祐司

【1級会計】 横島 颯太

【3級】 石井 翔 澤田 快晴

藍原 光琉 青木 陸

阿部 隼人 阿部 祐斗

荒川 剛吏 柴田 和也

船山 慶伍 丸山 永遠

甲斐 竜空 野口 唯吹

濱田 丈

第34回全商商業経済検定

【1級】 稲葉 雄輝 伊藤 悠真

【2級】 小川 侑亮 齋藤 夏生

鈴木 瑠翼 高島 翼

濱田 丈 松島 政弥

松本 欽音 佐々木拓真

尾賀 竜樹 川原 直人

桐生 大也

【3級】

石井 翔 青木 陸

阿部 隼人 阿部 祐斗

綾部 光 石崎 裕大

大島 直樹 香川 翔

桑原 伶旺 小關 隼世

齋藤 遼樹 佐藤 亮佑

杉山 京平 鈴木 紫恩

戸澤 颯羅 永島 寛也

福田 勇斗 森 洸太

安良岡佑聖 山口 瑠可

増淵 紀勝 丸山 永遠

【1級原価計算】

第64回北関東簿記検定

【3級】 藍原 光琉 青木 陸

阿部 隼人 阿部 祐斗

柴田 和也

第113回日本情報処理技能検定

【1級】 今西 健太 宇賀神 光

大関 勝暉 小林 誠哉

野澤 和将 吉井 勇輔

稲葉 雄輝 大出 力也

西谷 凌 根本 亮太

平山 翔梧 太田 魁

佐藤 陸 山中 正也

【準1級】

布施 陽希 澤田 翼

【2級】 石 虔碩 伊藤 悠真

岡田 敏輝 鴨田 諒

熊倉 悠貴 佐藤秀太郎

甲斐 竜空 野口 唯吹

林 卓磨 山崎 湜太

小平 健太 瀧 優斗

福田 良太 小高 瑞樹

古谷 瞳尚 中道 俊

町井 健吾 佐藤 大樹

【準2級】

遠藤 翔太 大塚 美波

佐藤 歩 鈴木 耀

高田 裕斗 高野 虹太

森川 翔太 横島 颯太

仁平 優人 樋山 寛人

宮本 修之 大嶋 幸輝

菊地 響 佐藤 大悟

眞藤 源太 須賀 裕介

鈴木 望実 鶴見 一輝

半田 凜汰郎 湯澤 遼

渡邊 健太 青木 陽太

石丸 拓哉 小川 陸生

小倉 千栄 川又 統磨

菊地 優斗 黒崎 陸玖

小林 隼也 小林 誉

佐久間剛志 佐藤 圭吾

佐野 望実 白倉 義康

鈴木 康生 関根 貫太

善林 亮貴 高森 廉

田中 智哉 寺崎 開音

長岡加圭留 長谷川尚哉

濱野 光一 細田 直希

杓儀 輝先 宮田 涼

室井 太志 山際 陸生

渡邊 秀輝 江頭 拓巳

大根田翔真 大森 貴斗

岡部 幹大 岡山 政伸

柿田 航希 黒川 翔平

小林 優太 佐々木 颯

篠崎 紘都 清水 蛭吾

鈴木 魁 鈴木 克彰

高橋 泰斗 滝澤 楓也

武田 涼 田野井淳人

比嘉いつお 藤村 俊之

松井 秀輔 谷中 優太

山崎 涼太 山田 魁人

吉澤 拓弥 渡邊 龍弥

浅川 竜也 熱田 隼人

網野 龍海 石田 蒼人

石戸 怜 井上 翔太

大橋 海斗 川村 春道

神戸 龍彦 小池 悠

駒場 塊富 瀬谷 駿介

高瀬 翔太 竹村 稔也

野口 智広 野澤 拓真

野澤 梨久 深尾 研一

丸山 翔 松田 義冬

村上 貴俊 矢田部叶都

飯村 豪 井上二千翔

黒川 大地 齋藤 猛斗

佐藤 公毅 篠崎虎太郎

鈴木 愛也 関谷 司

瀧田 優真 中川 聖生

中田 将貴 馬立航太郎

峰 佳也 村上 快成

矢島 麗響 若松 聖哉

青木 智哉 磯部 海斗

伊藤 祐 薄井 友斗

内山 雅人 大橋 優貴

君島 諒一 齋藤 兼臣

佐々木 拓 田口 陸

堀江義太郎 三浦 誉真

横山 宙輝 若柳 尚希

江川 麗音 小倉 拓海

洪井 大樹 島田 悠暉

高橋 永遠 鶴見 吉尋

野澤 聖也 早川 皓太

藤白 廉

【3級】

相田 晃輔 石島 大輝

稲見 光竜 佐藤 海生

関戸真之介 塚原 侑樹

東海林 歩 藤田 優行

潮田 紳平 柏木 一樹

菊池 颯馬 小平 征

篠崎琳玖斗 高山 翔汰

丹野 宏紀 荒川 隆聖

小野口龍摩 神山 奨

黒須 龍忍 篠原 秀宇

鈴木 海斗 瀬川 元稀

塚原 夢温 服部 竜大

林 海斗 福田 遥斗

星 春樹 松本 啓汰

第55回パソコンスピード認定

【2級】

高瀬 湜太 小森 彩斗

【3級】

海老澤恵大 岡田 稔

小川 侑亮 小島 瞬

齋藤 夏生 白石 峻

鈴木 瑠翼 高島 翼

高根澤 玄 高村 瑞稀

古木 志斗 松本 欽音

實用数学技能検定

【準2級】

石崎 誠司 神山 陽人

横山 広翔 安田 勇士

駒場 颯斗 高秀 和生

【3級】

上田 士温 島田 大地

下妻慎太郎 高野 暖人

佐藤 錬 佐卷 宜繁

青木 智也 池田 頌理

清水 一樹 相馬 翔

船越 雄浩 増田 友紀

齊藤 夢叶 関根 武

高橋 諒 塚原 昌也

八木澤楓太 薄井 啓人

大栗 航輝 小野寺 友

小池 智也 篠原 遼

鈴木 寛大 園部 暁春

園山 隆樹 高根 匠人

武内 椋汰 為乗 湧司

中村 亮太 羽根田拓哉

半田 智之 平田 脩人

本澤 心満 村山 雄人

吉河 祐勝

食物調理技術検定

【3級】 115名合格

【4級】 64名合格

高所作業特別教育修了

小型車両系特別教育修了 15名

普通救命講習修了 21名

フォークリフト特別教育修了 63名

アーク溶接特別教育修了 39名

低圧電気取扱者特別教育修了 37名

24名



中 学 校

卒業生へのメッセージ

副校長
長岡 孝之

卒業おめでとうございます。義務教育の課程を全て終わってそれぞれの道へ進学ですね。皆さんの活躍をお祈りしています。

皆さんは「なせば成る」という言葉を知っていますか。これは江戸時代に米沢藩の藩政改革を行った上杉鷹山の言葉ですが、この後に「なさねば成らぬ何事も、成らぬは人のなさぬなりけり」と続きます。つまり、ことが成就するのはその人が一生懸命努力した結果であって、うまくいかないのはその人の努力が足りないからだということなんです。うまくいかないことを他のせいにはせず、まず自分で努力することが大切だということですね。皆さんの未来には、困難に出会うことがあると思います。その時には自分を省みて、全力を尽くして欲しいと思います。

第3学年主任
横山 恵子

今、卒業の時を迎えた皆さんの心境は、さしずめ「大きな希望とちよっぴりの不安」と言ったところでしょいか。おそらく、皆さんのこのからの人生は順風満帆というわけにはいかないでしょう。きっと、いくつもの壁に行く手を遮られると思います。せっかくの門出に、暗い気持ちにさせてしまいましたが、でも、それが現実です。そして、このような厳しい現実と向き合いながら生きていくために必要なものが、「柔軟な心」です。ひとりで凝り固まらずに、周囲の人の声に耳を傾けることです。「今日はダメでも明日があるさ」と考えることです。皆さんには大きな武器があります。それは、与えられた時間がたつぷりあるということ。何度でもやり直せるし、エネルギーが切れたら立ち止まり、再び歩き出せる時を待てばいいのです。生きることをあきらめなければ、人生なんてどうとでもなります。与えられた時間をしっかりと使いきってください。

3年1組担任
阿久津 俊彦

時が経つのは早いもので、もうすぐ卒業となります。十二期生の皆さんと三年間同じ学年で過ごすことができ、大変うれしく思っています。振り返ればこの三年間たくさんの出来事がありました。一年生の時は忘れもしないスキー教室、二年生では達成感を味わうことのできた尾瀬でのサマーキャンプ、三年生での楽しかった修学旅行など様々な記憶がよみがえります。これらの行事や普段の学校生活を通して皆さんは確実に成長しました。さて、義務教育を終了し新たなステージに進むことになる皆さんは、自分自身の行動に責任を持たなければなりません。自分の考えや目標をしっかりと持ち続け、周りに流されることなく有意義な高校生活を送ってください。

最後になりますが、保護者の皆様に温かく見守っていただき、卒業を迎えられることに感謝致します。ありがとうございます。

「ご卒業おめでとうございます。皆さんは義務教育を終え、これからは自分の夢に向かって進んでいく準備が大切になります。高校生活は、中学校生活で学んだ事を礎として、新たな事に挑戦する場でもあります。皆さんは「一生懸命」やる意味は何だと思えますか。一生懸命やっても良い結果になるとは限らない、だめだったらかっこ悪い。そう思うことは有りませんか。確かに、結果は大切です。しかし、人に伝わるのは結果だけではありません。自分自身に起きるささいな出来事を一生懸命やる事で物事を成功に、周囲を味方に、人生を楽しく変えていく事ができると思えます。これからも「ライオン主義」をモットーに簡単な事ほど情熱をもって、一生懸命に取り組める、そんな人になって欲しいと思います。

才能の差は小さいが、努力の差は大きい、継続の差はもっと大きい。皆さんの可能性は無限大です。応援しています。

3年2組担任
大石 雅美

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんとは四月に出会い、一年間の学校生活を共にしてきました。日々成長する姿に驚かされるばかりであり、たくましく感じていました。皆さんの近くで見守られたことを大変うれしく思います。義務教育が終わり、これからは自分自身の考えや行動で道を切り開かなければなりません。夢も希望も何事においても、行動をしなければ前進はありません。行動しない夢が叶うことなど、希望が無い降りてくるなど0パーセント。常に行動をし続けることが、最大の条件です。きっと君たちならばどんな困難も乗り越えていける、夢や目標を叶えることができると思います。これらの人生、幾多とある困難を楽しみながら、志を高く持ち続けて歩んでいくってください。

君たちの人生が様々な「美」であふれていることを願います。

第3学年学年付
平井 孝典

将来の夢
二年二組 雪野倅太郎
僕は将来、将棋に関わる仕事に就きたいです。
将棋の指導者になるために、日々の努力を怠らないようにしたいです。また、人間としても成長するために、様々なことに全力で挑戦していきたいです。

僕の好きな羽生善治さんは、昨年末タイトル通算百期を逃しましたが、その後のインタビューで次の目標を定め前向きな発言をしていました。僕にはこのような前向きさがまだ足りません。前向きな考え方を身に付けることで棋力も人間性も成長する気がします。

僕の夢をかなえる近道はないと思います。辛いこともあると思いますが、一日一日を大切に、夢に向かって努力し続けていこうと思います。

立 志 式

中学二年生は、二月十八日(月)の六・七校時に、立志式と立志セレモニーを行いました。節目の十四歳として大人への一歩を踏み出し、夢に向かって志を立てていくことを誓いました。

誓いのことは

校外学習

中学三年生は、二月六日(水)に、群馬県にある群馬県立館林美術館とガトーフェスタハラダに行きました。貴重な芸術作品や高度な技術に触れ、たくさんのかことを学んできました。

生徒の感想

三年一組 小檜山隼叶
僕たちは、群馬県立館林美術館とガトーフェスタハラダに行ってきました。

館林美術館では、「エキゾチック×モダン アール・デコと異境への眼差し」展を催しており、フランソワ・ポンボンの彫刻やアトリエの再現、一九二〇〜三〇年代の美術やファッション、宝飾などを見学しました。特に「ZIP STONE Metal Age」という作品が印象に残っています。石にZIPが縫いつけてあり、実際に石の中に鉄球が入っているように見えました。ガトーフェスタハラダではラスク作りの工程を見学し、ラスク以外の商品の製造方法を見たり、できたてのラスクを試食したりできました。

中学校生活最後の学年行事、とても有意義な時間を過ごすことができました。

中大連携授業

中学三年生は、二月七日(木)に、宇都宮文星短期大学において、中大連携授業を行いました。昨年度同様、小池実先生の指導のもと、中華料理に関する学習と調理実習を行いました。

生徒の感想

三年二組 佐藤 優吏
今回の調理実習で、僕は二つのことを学びました。一つ目は、自分で調理することの大切さです。小池先生は、「自分で作ったものを食べるのが生きていくために必要だ」と何回もおっしゃっていました。僕は調理なんかしなくてもコンビニの弁当さえあれば生きていけると思っていました。が、この言葉を聞いて自分で調理することは大切だと気がつくしました。

二つ目は、チームワークの大切さです。今回僕たちは四人一組になって調理しました。その際、きちんと役割分担して作業したのでスムーズに調理することができました。どんなことにおいても、チームワークは大切だと僕は感じました。今回学んだことを将来に活かしたいと思います。

雪は嫌いだったけど、僕は雪が嫌いだったので、スキー教室は嫌だったという気持ちでいっぱいでした。その気持ちのまま、スキー教室が始まりました。最初は不安やけがへの恐怖などがありました。しかし、二日目にはブレーキがだんだんと上達し、自由滑走の時間が楽しくなりました。午後、リフトに乗って山の上の方まで登っていききました。そして、ターンの練習をかねて山を降りてきました。自由滑走の時は、みんなと一緒に滑走することができました。ス

スキー教室

中学一・二年生は、二月六日(水)から八日(金)の二泊三日で、スキー教室に行ってきました。今年度は、新潟県にある舞子スノーリゾー

生徒の感想

生徒たちは非常に飲み込みが早く、初めてスキーをする生徒も、三日目にはスムーズに滑ることができるようになりました。

生徒の感想

雪は嫌いだったけど、僕は雪が嫌いだったので、スキー教室は嫌だったという気持ちでいっぱいでした。その気持ちのまま、スキー教室が始まりました。最初は不安やけがへの恐怖などがありました。しかし、二日目にはブレーキがだんだんと上達し、自由滑走の時間が楽しくなりました。午後、リフトに乗って山の上の方まで登っていききました。そして、ターンの練習をかねて山を降りてきました。自由滑走の時は、みんなと一緒に滑走することができました。ス

スキー教室を通して、僕は雪が好きになりました。また、スキー教室では自然の楽しさと厳しさを学びました。しかし、楽しさと厳しさがあるのは普段の生活にも言えることです。この経験を今後の生活に生かして頑張るとともに、来年のスキー教室も楽しみに待ちたいと思います。

私がスキー教室を通して学んだことは、冬のスポーツの楽しさです。私はもともとスポーツが好きではなく、特に冬は寒いのでずっと家にいて外には出ません。でも、スキーをやってみて、寒さの中にもスポーツの楽しさがあることが分かりました。また、自然を生かしてスポーツをやることの素晴らしさを感じました。以前は雪が降ること、冬が寒いこと、スキーをすること、すべてが嫌でしたが、スキー教室に行ってみて、雪も冬もスキーも好きになりました。

スキー教室を通して、僕は雪が好きになりました。また、スキー教室では自然の楽しさと厳しさを学びました。しかし、楽しさと厳しさがあるのは普段の生活にも言えることです。この経験を今後の生活に生かして頑張るとともに、来年のスキー教室も楽しみに待ちたいと思います。

私がスキー教室を通して学んだことは、冬のスポーツの楽しさです。私はもともとスポーツが好きではなく、特に冬は寒いのでずっと家にいて外には出ません。でも、スキーをやってみて、寒さの中にもスポーツの楽しさがあることが分かりました。また、自然を生かしてスポーツをやることの素晴らしさを感じました。以前は雪が降ること、冬が寒いこと、スキーをすること、すべてが嫌でしたが、スキー教室に行ってみて、雪も冬もスキーも好きになりました。

私がスキー教室を通して学んだことは、冬のスポーツの楽しさです。私はもともとスポーツが好きではなく、特に冬は寒いのでずっと家にいて外には出ません。でも、スキーをやってみて、寒さの中にもスポーツの楽しさがあることが分かりました。また、自然を生かしてスポーツをやることの素晴らしさを感じました。以前は雪が降ること、冬が寒いこと、スキーをすること、すべてが嫌でしたが、スキー教室に行ってみて、雪も冬もスキーも好きになりました。

私がスキー教室を通して学んだことは、冬のスポーツの楽しさです。私はもともとスポーツが好きではなく、特に冬は寒いのでずっと家にいて外には出ません。でも、スキーをやってみて、寒さの中にもスポーツの楽しさがあることが分かりました。また、自然を生かしてスポーツをやることの素晴らしさを感じました。以前は雪が降ること、冬が寒いこと、スキーをすること、すべてが嫌でしたが、スキー教室に行ってみて、雪も冬もスキーも好きになりました。

私がスキー教室を通して学んだことは、冬のスポーツの楽しさです。私はもともとスポーツが好きではなく、特に冬は寒いのでずっと家にいて外には出ません。でも、スキーをやってみて、寒さの中にもスポーツの楽しさがあることが分かりました。また、自然を生かしてスポーツをやることの素晴らしさを感じました。以前は雪が降ること、冬が寒いこと、スキーをすること、すべてが嫌でしたが、スキー教室に行ってみて、雪も冬もスキーも好きになりました。

の生活に生かしていきたいです。また、来年のスキー教室がとても楽しみです。



雪の中でも楽しい！

新生徒会役員紹介

二期の終わりに新生徒会の選挙が行われ、九名の生徒会役員が選出されました。生徒の模範になるとともに、学校行事などを大いに盛り上げていってほしいと思います。

生徒会会長 小林 佑己奈
副会長 大橋 結菜
役員 宮本 凌
鈴木 美有
高橋 由菜
藤平 拓音
後藤 優衣
西澤 奈雄
三浦 ころろ

※裏表紙に生徒会役員の写真を載せています。ご覧ください。

表彰関係

第二十回

うつのみやジュニア芸術祭

【文芸の部詩】

銀賞 二年 五十嵐美伶

【文芸の部川柳】

銅賞 二年 松島 健汰

【文芸の部短歌】

銅賞 三年 安達 圭桃

【学校書道展・条幅の部】

銀賞 一年 古澤 舞

銅賞 二年 瀬古みゆう

第七十回宇河地区書初展

銀賞 三年 角川 奈優

二年 和田 梨瑚

一年 有吉優依奈

北村 愛莉

木谷恵里香

古澤 舞

齋藤 奏

税の作文

優秀賞 一年 有吉優依奈

平成三十年度

宇河地区理科研究展覧会

金賞 一年 有吉優依奈

また、本校は平成二十九

年度の数検において優秀な

成績を収めたため、「実用数

学技能検定グランプリ」で

金賞を受賞しました。

文星フォトギャラリー

高等学校

ジョイントコンサート



予餞会



中学校



新生徒会役員



スキー教室



校外学習



調理実習



総合的な学習（茶道）



立志式